

健康福祉委員会資料

(健康福祉局関係)

1 陳情の審査

(5) 陳情第134号 「議案第104号 柿生学園の指定管理者の指定について」に関し、入所者の安穩な生活が確保された形で事業者の引継ぎが行われるよう求める陳情

資料 柿生学園の引継ぎ状況について

令和8年1月29日

健康福祉局

柿生学園の引継ぎ状況について

1 次期指定管理者の選定経過

- ① 令和6年12月27日 非公募による選定に係る公告
- ② 令和7年1月21日 民間活用事業者選定評価委員会 障害者施設部会 開催
 - ・実績評価点を加えた総合計得点が、基準点を超えたため、「川崎市社会福祉事業団」を指定管理予定者とした。
- ③ 令和7年2月4日 民間活用事業者選定評価委員会 障害者施設部会 開催
 - ・実績評価点を除いた得点が基準点に達しておらず、事務局としては、「実績評価点は、現指定管理者の運営実績を鑑みて、現指定管理者にインセンティブを与えることが目的であり、施設の安定的かつ適切な運営に向けて実施した事業者選定において、提案内容自体が基準に達していないことを実績評価点で補うことはできない」との判断を示し、選定委員会評価委員会（令和7年1月21日）の結論と上記事務局判断とを併せて、市長に報告することとした。
- ④ 令和7年2月7日 市長決裁
 - ・「川崎市社会福祉事業団」を指定管理予定者としないことを決定。
- ⑤ 令和7年2月26日公告(指定管理者の公募)
 - ・申請団体 2団体：社会福祉法人ハートフル記念会
社会福祉法人川崎市社会福祉事業団
- ⑥ 令和7年4月22日 民間活用事業者選定評価委員会 障害者施設部会 開催
 - ・総配点 1, 620点
 - ・基準点 972点
 - ・総合計得点 1, 102点で「社会福祉法人ハートフル記念会」に決定。

<選定結果>

評価項目	社会福祉事業団	ハートフル記念会	総配点
施設の設置目的の達成及びサービスの向上	350	429	570
施設機能の発揮と管理経費の縮減	224	240	390
事業の安定性及び継続性の確保への取組	143	155	240
応募団体自身に関する事項	116	121	180
応募団体の取組に関する事項	91	95	150
その他の事項（加算項目）	54	62	90
小計	978	1,102	1,620
選定基準点		972	
実績加算	81	—	
最終結果	1,059	1,102	1,620

2 引継ぎの経過

(1)利用者及び利用者家族への説明会開催状況と主な意見など

令和7年7月26日 市による家族説明会

- ・指定管理者の「選定プロセス」と評価の透明性への強い不信感
- ・指定管理者変更に伴う「利用者の生活・安全への重大な懸念」
- ・入所者の権利・家族の意思が十分に反映されていないという問題

令和7年8月9日 現指定管理者による家族会との意見交換会

- ・指定管理者選定・非公募更新をめぐる行政手続への不信感
- ・次期指定管理者による運営能力と職員確保への強い懸念
- ・引継ぎのあり方と家族会・行政の関与の必要性

令和7年8月23日 次期指定管理者による家族会役員会説明会

- ・次期指定管理者の運営能力・経験に対する不安
- ・職員の継続雇用・引継ぎの遅れと、それに伴う事故リスク
- ・利用者本位・家族の意思が反映されない進行への不信感

令和7年9月20日 現指定管理者による家族会説明会

- ・次期指定管理者選定理由の不透明さへの不安
- ・利用者・家族への説明と引継ぎの進め方への懸念
- ・職員確保・専門性に関する情報不足に対する強い不安

令和7年9月30日 現指定管理者による利用者説明会

- ・意見なし

令和7年10月4日 次期指定管理者による家族会説明会

- ・指定管理者交代に伴う「引継ぎの具体性・妥当性」への不安
- ・職員体制の変化による利用者への影響とリスク管理
- ・生活・医療・支援内容がこれまでどおり守られるのか

令和7年10月6日 次期指定管理者による利用者説明会

- ・意見なし

(2)現指定管理者と次期指定管理者との引継ぎ協議

① 協議実施状況(市、次期指定管理者、現指定管理者による三者協議)

開催日	主な協議内容
令和7年8月1日 (第1回)	職員の処遇と引継ぎの進め方 利用者・家族会への対応と情報共有 引継ぎの具体調整を速やかに開始すること
令和7年8月7日 (第2回)	利用者記録・システムデータの取扱い 職員引継ぎ体制と準備室の利用について 現行職員へのアプローチについて
令和7年8月21日 (第3回)	事業団職員の出向、派遣について 職員説明会・現行職員向け手紙配布の取扱い 委託業務の引継ぎについて
令和7年9月4日 (第4回)	事業団は職員の出向・派遣は行わない 利用者説明会の実施について 求人募集対応（横断幕の設置、問い合わせ先等）
令和7年9月18日 (第5回)	新規採用者等の施設見学の実施方法 新規ケースの取り扱いについて 事業団による利用者説明会の開催日程について

開催日	主な協議内容
令和 7 年 10 月 2 日 (第 6 回)	引継ぎの具体的な運用方法と情報共有の方法 利用者情報システムの取り扱いについて ハートフル記念会による利用者説明会について
令和 7 年 10 月 16 日 (第 7 回)	現支援内容や現場支援の引継ぎスケジュールについて 引継ぎ職員と引継ぎ参加日程の情報共有について 備品の現物確認について
令和 7 年 11 月 6 日 (第 8 回)	日中支援の引継ぎ方法について 採用職員増加に伴う引継ぎ準備室の提供について 利用者情報システムの取り扱いについて
令和 7 年 11 月 27 日 (第 9 回)	個別ケースカンファレンスの運用方法について 日中支援の引継ぎ方法について OA 機器等のリース契約状況の引継ぎ方法について
令和 7 年 12 月 11 日 (第 10 回)	利用者情報システムの共同利用と引継ぎ方法について 日中支援の引継ぎ方法について 地域支援室職員の現場引継ぎへの関与について
令和 7 年 12 月 25 日 (第 11 回)	利用者情報システムの引継ぎ方法について 引継ぎ職員と日程表の共有について 備品の取り扱いについて
令和 8 年 1 月 15 日 (第 12 回)	引継ぎ職員と日程表の共有について 利用者情報システムの引継ぎ方法について 備品の取り扱いについて
令和 8 年 1 月 30 日 (第 13 回) 【予定】	

※ 概ね 2 週に 1 回の頻度で協議を実施

② 主な協議・決定事項

ア) 現場支援の引継ぎ方法

(i) 入所支援・短期入所

- ・利用者情報の共有化

⇒既存の紙媒体資料については、現場引継ぎ時における共有化

⇒現行システムの共同利用による共有化

⇒現指定管理者の職員による個別ケースカンファレンスでの共有化

- ・引継ぎ職員と日程表の共有

- ・次期指定管理者の職員採用状況の共有

(ii) 生活介護(日中支援)

- ・利用者情報の共有化

⇒既存の紙媒体資料については、現場引継ぎ時における共有化

⇒現行システムの共同利用による共有化

⇒現指定管理者の職員による個別ケースカンファレンスでの共有化

- ・引継ぎ職員と日程表の共有

- ・次期指定管理者の職員採用状況の共有

- ・地域ボランティアからの資材提供方法等に関する引継ぎ方法

イ) 施設運営に係る委託事業の引継ぎ方法

- ・現行の調理業務等に係る契約関係書類等の共有

ウ) 施設内備品の引継ぎ方法

- ・市、次期指定管理者、現指定管理者による現物確認と引継ぎ備品の精査

3 次期指定管理者の管理運営体制

(令和8年1月時点)

職種	採用予定	採用状況	
		常勤	非常勤
生活支援員	46名	37名	今後、採用を検討
看護師	4名	3名	
管理栄養士	1名	1名	
事務員	2名	1名	今後、採用予定

●強度行動障害者支援者養成研修（基礎）受講修了者：17名

●強度行動障害者支援者養成研修（実践）受講修了者：14名

※ 令和7年度内に、新規採用者については全員、基礎・実践の両研修を受講予定

<参考:現指定管理者の運営体制>

(令和8年1月時点)

職種	常勤	非常勤
生活支援員	45名	5名
看護師	4名	
管理栄養士	1名	
事務員	2名	

●強度行動障害者支援者養成研修（基礎）受講修了者：40名

●強度行動障害者支援者養成研修（実践）受講修了者：10名

4 利用者契約に関する状況

- ・次期指定管理者から利用者家族に対し、書面により、面談希望日や利用者の状況に関する調査・確認を実施
- ・現指定管理者からの引継ぎ及び上記調査を踏まえ、2月初旬頃から利用契約に向けた個別面談を実施予定

5 市専門職による現場引継ぎへの関与

- ・上記3（2）の三者協議とは別に、現場支援における丁寧な引継ぎ確認のため、総合リハビリテーション推進センターの協力のもと、1月から、専門的な知識等を有する地域支援室の職員が現場引継ぎに立会いを実施
⇒専門職の視点で確認された課題等については、三者会議において共有